

# 型枠在来工法の改善提案

## 屋上パラペット“あご部”の2次製品化

三井住友建設(株)横浜支店真栄会  
有限会社 山田興業

# 対象現場工事概要

- 構造規模

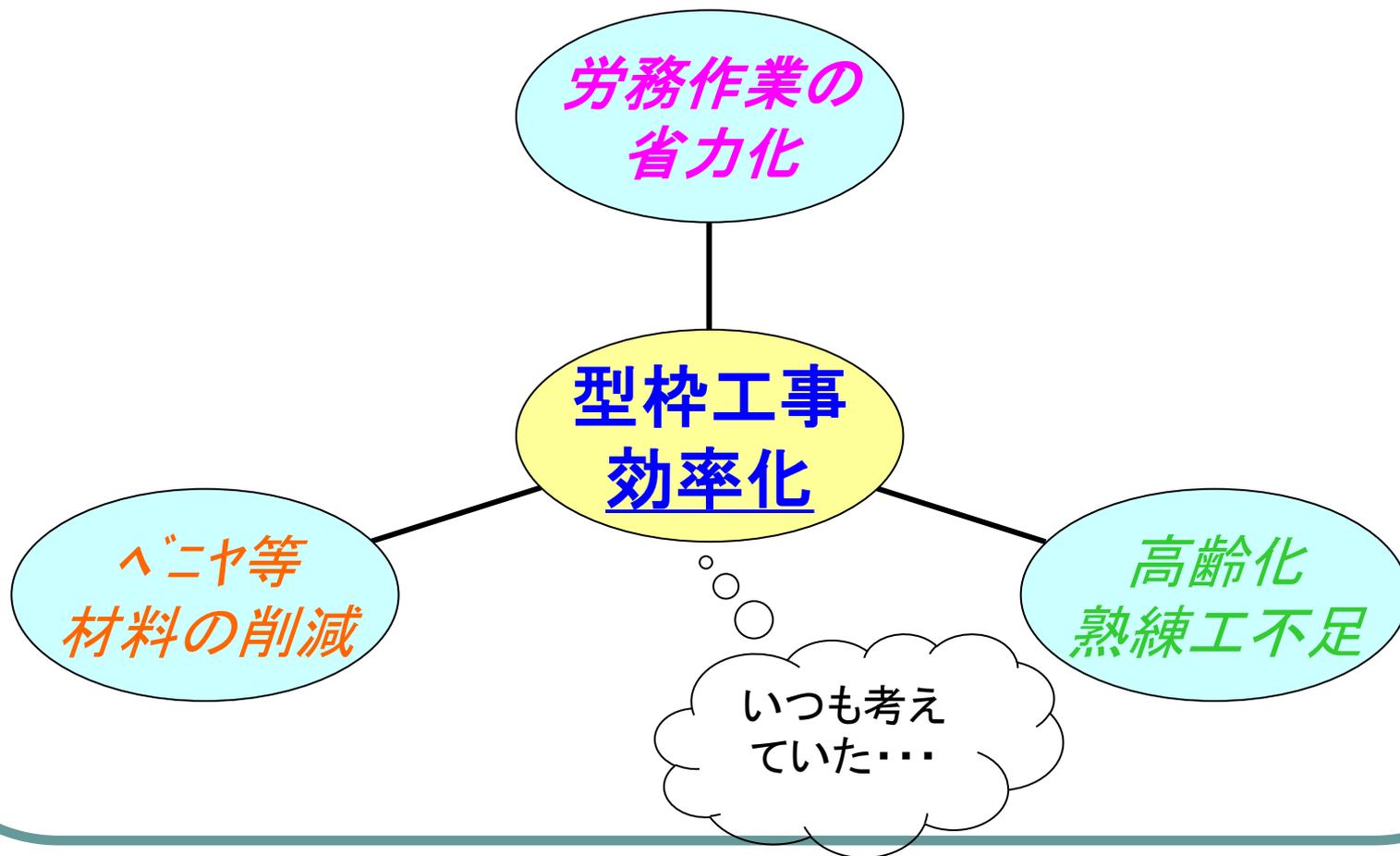
RC造 地上12階

- 用途

分譲共同住宅(181戸)

# 動機・ねらい

型枠工事の在来工法において、何か効率化を図れないか？



# 動機・ねらい

労務作業の省力化  
ベニヤ等材料削減  
高齢化・熟練工不足

屋上パラペット(ルーフバルコニー屋上含)の  
“あご”の部分をPC化した2次製品

**注目!**

# 動機・ねらい

PC化のメリット

品質向上  
鉄筋かぶり確保

資材の  
省力化

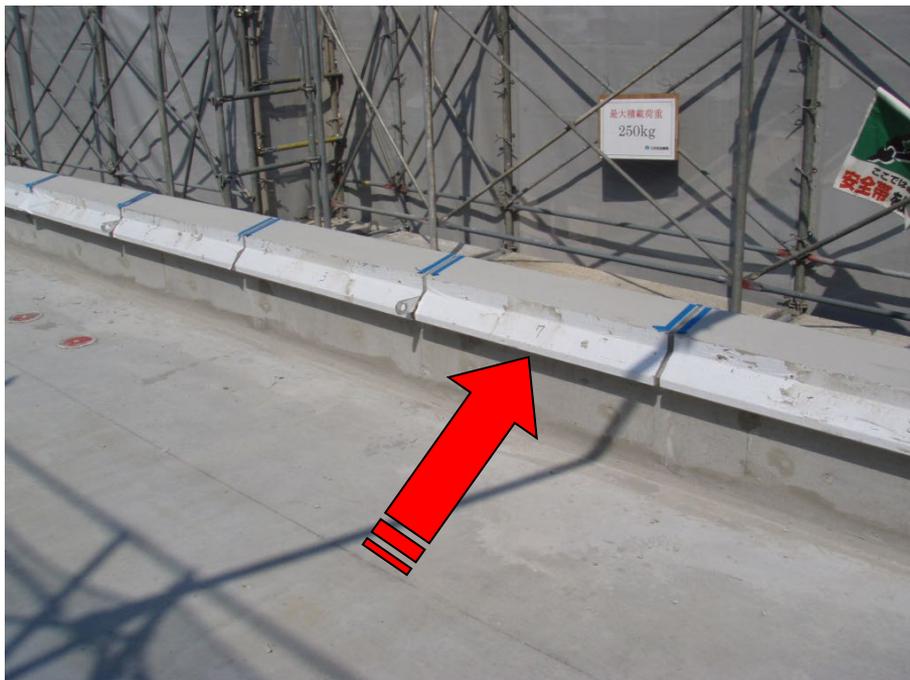
パラペット  
“あご”PC化

労務の  
省力化

若年者でも  
施工可能

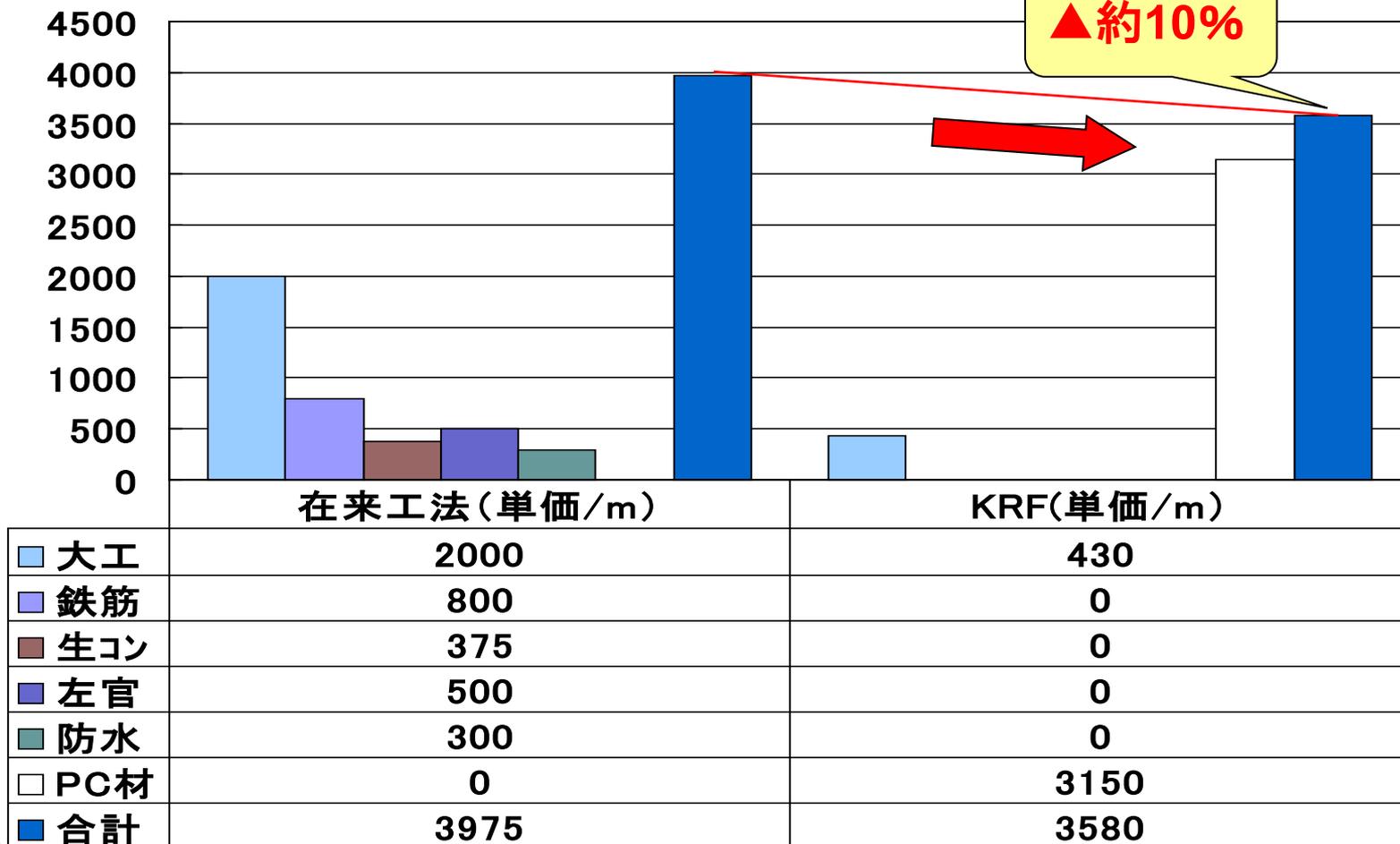


# 実施概要



◇パラペット部設置状況

# 費用効果(在来工法との比較)



# 効果・感想

## ◇効果

- 1) パラペットの型枠加工組立の歩掛りが、在来の2倍以上となりました。
- 2) 解体工も目地棒など細かい解体が少なくなり、労務の省力化が図れました。

## ◇感想

この2次製品の採用は、型枠工事以外にも、コンクリート、鉄筋、左官、防水など他の業者の省力化にも貢献できる改善であると感じました。